

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 2 部門第 7 区分  
 【発行日】平成 21 年 3 月 5 日 (2009.3.5)

【公開番号】特開 2008-100782 (P2008-100782A)  
 【公開日】平成 20 年 5 月 1 日 (2008.5.1)  
 【年通号数】公開・登録公報 2008-017  
 【出願番号】特願 2006-282594 (P2006-282594)  
 【国際特許分類】

**B 6 6 B 3/00 (2006.01)**

**B 6 6 B 11/02 (2006.01)**

【F I】

B 6 6 B 3/00 P

B 6 6 B 11/02 P

【手続補正書】

【提出日】平成 21 年 1 月 20 日 (2009.1.20)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

エレベータの扉の上方に配置される撮影装置と、上記撮影装置で撮影された画像を処理して上記扉の近傍領域に存在する物体を確認する画像処理部と、上記撮影装置と画像処理部に電力を供給する電源部を備えたことを特徴とするエレベータ用安全装置。

【請求項 2】

上記カメラの撮影領域を照明する照明部を有し、上記照明部が上記電源部と電気的に接続されていることを特徴とする請求項 1 のエレベータ安全装置。

【請求項 3】

上記照明部は、近赤外光を出射する光源であることを特徴とする請求項 2 のエレベータ安全装置。

【請求項 4】

上記撮影装置、照明部、画像処理部、電源部が一つのハウジングに收容されていることを特徴とする請求項 1 ~ 3 のいずれかのエレベータ安全装置。

【請求項 5】

上記画像処理部は、撮影装置が撮影した画像を取得する画像取得部と、上記画像取得部が取得した画像を記憶する画像記憶部と、上記画像記憶部に記憶されている画像と上記画像が取得された後に上記画像取得部が取得した新たな画像の差分を取得する画像差分部と、上記画像差分部が取得した差分に基づいて上記物体の有無を判定する判定部を備えたことを特徴とする請求項 1 ~ 4 のいずれかのエレベータ安全装置。

【請求項 6】

上記画像処理部は、扉の移動を検知する検知部と、上記撮影装置が撮影した画像中に設定される検知領域を上記扉の移動とともに更新する検知領域更新部を備えたことを特徴とする請求項 5 のエレベータ安全装置。

【請求項 7】

請求項 1 ~ 6 のいずれかのエレベータ安全装置を備えたことを特徴とするエレベータ。

【請求項 8】

エレベータのかご内を撮影する第 2 の撮影装置を備えており、上記画像処理部が物体の存

在を確認したときに出力する信号に基づいて、上記第２の撮影装置を起動するようにしたことを特徴とする請求項７のエレベータ。